

2026 年度

看護師特定行為研修

募集要項



医療法人財団 荻窪病院

指定研修機関番号 2413039

1 医療法人財団 荻窪病院における看護師特定行為研修の理念

医療法人財団 荻窪病院看護師特定行為研修は、当院の基本理念である“患者さんへ 安心で信頼される医療を提供します。職員へ やりがいのある仕事と豊かな生活の場を提供します。”

に基づき、全ての人の尊厳を重んじ、地域包括ケアシステムの現場において急性期病院としての役割を果たしていくためのものです。

当院の看護師特定行為研修の基本理念は以下の通りです。

- ①安全・安心で高品質な医療・看護を手順書に添ってタイムリーに提供できるケアの実践者を育成する。
- ②急性期病院の役割を理解し地域医療に貢献できるチーム医療のキーパーソンとして活動できる看護師を、計画的に育成する。

2 沿革

当院では、当院の特定行為研修の理念のもと、特定行為研修制度に則った看護師育成に取り組むこととし、2024 年 2 月に看護師の特定行為研修を行う指定研修機関として厚生労働省から指定を受けました。

2026 年度 開講は 12 区分 22 行為、2 つの領域別パッケージの導入と選択できる区分別科目を設けました。

3 特定行為研修の目的

急性期から在宅医療などあらゆる領域でのチーム医療のキーパーソンとして、また医療安全を配慮のうえ高度な臨床実践能力を発揮できる看護師を育成することを目的としています。

4 研修方法

研修には、全ての特定行為区分に共通するものの向上を図るための共通科目と、特定行為区分ごとに異なるものの向上を図るための区分別科目があり、共通科目を履修した後に、区分別科目に進みます。講義は eラーニングが中心ですが（全日病 S-QUE 研究会による eラーニング）、医療法人財団 荻窪病院（研修施設・東京都杉並区）で、実践的かつ対応力が身につくスクーリングによる演習・実習を行い、区分別科目の履修後は、自施設にて臨床実習に臨みます。臨床実習は特定行為 1 行為につき、5 症例以上の実習が必要です。実習期間は履修する特定行為区分の種類や実習の状況などにより異なりますが、特定行為 1 行為につき 5～10 日程度の予定です。

5 研修内容・時間

共通科目の受講は必須、区分別科目の受講は領域別パッケージから 1 領域の選択が必須です。
区分別科目のオプションは、希望される方が選択できます。ただし、受講生が少ない場合には開講しない場合があります。

(1) 共通科目

科目名	講義	演習	実習	試験	時間数
臨床病態生理学	27 時間	2 時間		1 時間	30 時間
臨床推論	35 時間	8 時間	1 時間	1 時間	45 時間
フィジカルアセスメント	39 時間	3 時間	2 時間	1 時間	45 時間
臨床薬理学	35 時間	9 時間		1 時間	45 時間
疾病・臨床病態概論	34 時間	4 時間		2 時間	40 時間
医療安全学／特定行為実践	22 時間	13 時間	9 時間	1 時間	45 時間
合計	192 時間	39 時間	12 時間	7 時間	250 時間

(2) 区分別科目：領域別パッケージ

術中麻酔管理領域パッケージ

特定行為区分・特定行為	講義	演習	OSCE (目安)	試験 (目安)
呼吸器(気道確保に係るもの)関連 経口用気管チューブ又は 経鼻用気管チューブの位置の調整	9 時間		1 時間	1 時間
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連 侵襲的陽圧換気の設定の変更 人工呼吸器からの離脱	13 時間	4 時間		1 時間
動脈血液ガス分析関連 直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保	13 時間		2 時間	1 時間
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 脱水症状に対する輸液による補正	10 時間	1 時間		1 時間
術後疼痛管理関連 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の 投与及び投与量の調整	7 時間	1 時間		1 時間
循環動態に係る薬剤投与関連 持続点滴中の糖質輸液又は 電解質輸液の投与量の調整	11 時間	1 時間		1 時間

外科系基本領域パッケージ

特定行為区分・特定行為	講義	演習	OSCE (目安)	試験 (目安)
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連 中心静脈カテーテルの抜去	7 時間			1 時間
創傷管理関連 褥瘡又は慢性創傷の治療における 血流のない壊死組織の除去	26 時間		1 時間	1 時間
創部ドレーン管理関連 創部ドレーンの抜去	5 時間			1 時間
動脈血液ガス分析関連 直接動脈穿刺法による採血	9 時間		1 時間	1 時間
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 脱水症状に対する輸液による補正	10 時間	1 時間		1 時間
感染に係る薬剤投与関連 感染徴候がある者に対する薬剤の臨時の投与	25 時間	4 時間		1 時間
術後疼痛管理関連 硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	7 時間	1 時間		1 時間

(3) 区分別科目：オプション

特定行為区分・特定行為	講義	演習	OSCE (目安)	試験 (目安)
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	21 時間	8 時間		1 時間
侵襲的陽圧換気の設定の変更				
非侵襲的陽圧換気の設定の変更				
人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静剤の投与量の調整				
人工呼吸器からの離脱				
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	8 時間		1 時間	1 時間
末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入				
創傷管理関連	34 時間		1 時間	1 時間
褥瘡又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去				
創傷に対する陰圧閉鎖療法				
栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	14 時間	2 時間		1 時間
持続点滴中の高カロリー輸血の投与量の調整				
脱水症状に対する輸液による補正				
血糖コントロールに係る薬剤投与関連	13 時間	3 時間		1 時間
インスリンの投与量の調整				
循環動態に係る薬剤投与関連	23 時間	5 時間		1 時間
持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整				
持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整				
持続点滴中の降圧剤の投与量の調整				
持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整				
持続点滴中の利尿剤の投与量の調整				

講義…e ラーニングの受講および講義の確認テスト。受講生が自由な時間に、自宅等でインターネットで視聴

演習…集合形式、ペーパーシミュレーションによる演習、実習を実施

OSCE…オスキー。集合形式で模型やシミュレーター等を用いて行う実技試験

臨床実習…所属施設で臨床実習の評価

6 研修期間

研修期間は 2026 年 4 月～2027 年 3 月の 12 か月間です。

共通科目 ……2026 年 4 月～7 月

区分別科目 …… 2026 年 8 月～9 月

臨床実習 ……2026 年 10 月～2027 年 3 月

※臨床実習については、所属施設での実習を原則とします。

7 修了要件

共通科目、区分別科目、臨床実習の全てを履修後、看護師特定行為研修管理委員会の審査を経て、看護師特定行為研修の修了となります。

8 2026 年度 募集人数

4 名

9 受講要件

本研修の受講には、次の要件をすべて満たす必要があります。

- ①看護師免許を有すること
- ②看護師の免許取得後、通算 5 年以上の実務経験を有すること
- ③受講生の所属施設において特定行為の実践・協力が得られ、所属部門長
(看護部等の推薦書) または、施設長 (病院長) の承諾があること
- ④原則、所属施設で臨床実習ができること
- ⑤看護職賠償責任保険に加入していること
- ⑥演習、OSCE、開講式および修了式は当院で実施します。

なお、原則として、通学が可能な方を対象とします。

※その他、受講生は ACLS または BLS の研修を受けておくことを推奨しています。

10 出願手続き

(1) 出願書類

当院ホームページ（<https://www.ogikubo-hospital.or.jp>）から**下記①～⑦**の書類をダウンロードし、必要事項をご記入の上ご提出ください。

なお、ご提出いただいた出願書類は返却いたしません。

① 受講願書（様式 1）

② 履歴書（様式 2）

③ 志願理由書（様式 3）

④ 推薦書（様式 4）

※ 推薦 1 名分

⑤ 勤務証明書（様式 5）

⑥ 個人情報の取り扱いについて（様式 6）

⑦（該当者のみ）既修得科目履修免除申請書（様式 7）

⑧ 看護師免許証の写し

⑨ 看護職賠償責任保険証の写し

※ 改姓のため免許証の裏面に登録日が表記されている場合は、両面をお送りください。

(2) 提出先

〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24

医療法人財団 荻窪病院 看護師特定行為研修管理委員会事務局 宛

※ 必ず「簡易書留」等の追跡できる方法で送付してください。

封筒の表に「**看護師特定行為研修 願書 在中**」と朱書きしてください。

(3) 出願期間

2025 年 10 月 1 日～2025 年 11 月 15 日 必着

※ 出願書類のうち「⑥（該当者のみ）既修得科目履修免除申請書（様式 7）」に添付する履修証明書（写し）等の提出が遅れる場合は、事前にご連絡ください。

11 選考方法

書類選考により行います。2025 年 11 月 16 日～2025 年 11 月 30 日を選考期間とし、

選考結果は 2025 年 12 月上旬に、志願者に e メールで通知いたします。

なお、選考結果に関して電話等での問い合わせには応じられません。

受講が決定された方には、受講手続き等についてご案内いたします。

12 研修費用について

＜2026 年度研修費用＞

(税込)

受講内容	費用
共通科目	200,000 円
各領域別パッケージ (外科系基本領域、術中麻酔管理領域)	400,000 円
区分別科目 オプション (特定行為区分 1 行為につき)	45,000 円

【留意事項】

- ・共通科目の受講は必須です。ただし、過去に履修しており既修得科目履修免除申請書を提出の上、履修免除が認められた場合は履修が免除されます。

共通科目の一部について履修免除が認められない場合は、該当する研修の費用がかかります。

(例：実習の履修免除が認められない場合は、実習の受講が必要となり、その費用がかかります。)

- ・区分別科目は、領域別パッケージから 1 領域の選択が必須です。区分別科目のオプションは希望される方が選択でき、特定行為ごとに研修費用がかかります。
- ・共通科目の研修費用には、講義（e ラーニング）、演習、実習、テストの費用と教材費が含まれます。区分別科目の研修費用には、講義（e ラーニング）、演習、OSCE（OSCE がある科目の場合）試験の費用と教材費が含まれます。
- ・受講生の所属施設以外で臨床実習を行う場合、研修協力費として特定行為 1 行為 30,000 円の費用がかかります。
- ・研修期間は原則として 12 か月です。万一、臨床実習の研修期間を延長することとなった場合は、別途研修費用がかかります。

13 共通科目・区分別科目の履修免除について

既に共通科目および区分別科目のすべて、もしくは一部を履修している場合は、履修免除の申請対象となります。様式 7「既修得科目履修免除申請書」を提出の上、履修免除が認められた場合は、その履修時間数の全部または一部を免除することができます。

例) 既に共通科目を全て修了しており履修免除が認可された場合は、
区分別科目の e ラーニングからの受講となります。

14 研修会場（演習・実習・OSCE 等で使用）

医療法人財団 荻窪病院

〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24

【交通案内】

JR 中央線「西荻窪」駅より無料シャトルバス 7 分 他

※地図は当院ホームページ（<https://www.ogikubohospital.or.jp/aboutus/access/>）を
参照ください

15 個人情報の取り扱いについて

お預かりする個人情報の取り扱いにつきましては、様式 6「個人情報の取り扱いについて」を
参照いただき、ご同意のうえ出願をお願いします。

当院研修についてご不明な点がございましたら、
「医療法人財団 荻窪病院 看護師特定行為研修管理委員会事務局」へお問い合わせください。

医療法人財団 荻窪病院
(看護師特定行為研修管理委員会事務局)
〒167-0035
TEL : 03-3399-1101